

佐解協第 23 号
令和5年4月28日

佐賀県知事 山口 祥 義 様

佐賀県唐津市栄町2588番地11
一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会
理事長 坂 本 洋 介



佐賀県解放会館の管理運営業務実施報告書の提出について

令和4年3月25日に締結した、「佐賀県解放会館の管理運営に関する協定書」第17条の規定に基づき下記のとおり報告します。

記

1. 佐賀県解放会館の管理運営業務の実施状況
2. 佐賀県解放会館の利用状況（利用者数、利用拒否等の件数、その理由等）
3. 佐賀県解放会館の利用料金の収入実績

1. 管理運営業務の実施状況

(1) 施設の運営に関する業務

1) 啓発資料の展示

- ① 玄関ロビーを利用して、人権パネル展示を行なっている。(常時)
- ② 玄関ロビーに、「人権(同和)」問題に関する資料・パンフレットを持ち帰り学習していただくために用意している。
- ③ テレビ・プレーヤー(DVD・ビデオ)を、学習室(2階)に設置し、視聴覚教材をいつでも観られるように準備している。
- ④ 人権啓発DVD貸出数：4回、延べ5本
※ 玄関ロビーやトイレの一般開放により、啓発展示資料をより多くの人に見てもらい機会を増やしている。

2) 学習室・相談室の利用

- 佐賀部落解放研究所(監査・事務指導)
- 部落解放・人権政策確立要求佐賀県実行委員会(事務局会議・監査)
- 部落解放同盟佐賀県連合会(会議・監査・事務指導)
- 唐津人権擁護委員協議会(男女参画部会会議・子どもの人権対策部会議・人権作文審査)
- 一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会(事務指導)
- 唐津地区人権・同和教育研究会(研修会・エリア研究会)

3) 主催事業(佐賀県解放会館 愛称〜りぶず〜会場での啓発関係事業)

同和問題をはじめとする、あらゆる差別をなくすための啓発事業を、一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会主催事業として、次のように実施した。

- ① 同和問題県民対象研修会 7月22日開催(参加者数：107名)
- ② 同和問題集中講座 10月20日開催(参加者数：99名)
- ③ 差別の現実に学ぶ研修会 11月24日開催(参加者数：125名)
- ④ 市町同和担当課長会(全市町) 6月3日、11月10日の2回開催
- ⑤ 啓発協力員会連絡会 7月14日、12月8日、3月10日の3回開催

※ 同和問題県民対象研修会及び同和問題集中講座は、3年ぶりの開催。

4) 広報業務

平成20年3月12日開設のホームページ(一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会と佐賀県解放会館 愛称 りぶず)で、人権・同和問題に関する啓発事業や会場利用の紹介などを行っている。

また、「お知らせ」・「人権・同和問題『学び』」コーナーで、人権・同和問題に関する資料や行事案内等、関係機関行事などの紹介もしている。

(2) 施設の維持・管理に関する業務

1) 建物管理

① 清掃業務委託

内 容	数量	単価 (円)	金額 (円)
1. 日常業務清掃 1 (月 8 回、日 4 時間)	12ヶ月	41,600	499,200
2. 日常業務清掃 2 (月 1 回)	12ヶ月	1,600	19,200
3. 定期清掃			
① 床清掃	1回		213,420
② 窓清掃	1回		48,180
③ 排水末端弁の清掃業務	1回		10,000
消費税 (10%)			79,000
合 計			869,000

② 警備業務委託 (月当初に、前月分警備報告書提出)

警備方法は、機械警備 (1階：各部屋、2階：部落解放同盟佐賀県連合会事務室・役員室・佐賀部落解放研究所事務室・学習室・3階：廊下) を、センサーによる警備で行い、センサー作動の場合は警備員が出動、巡回する。異常がない場合は、作動出動報告の提出により確認する。(※ 緊急事態発生の場合は、緊急連絡簿により、関係者へ連絡する。)

年間警備委託契約料は、330,000円 (月払/消費税込：27,500円)

③ 一般廃棄物収集委託

佐賀県解放会館の清掃に伴うゴミ等の収集を週1回行う。

年間委託契約料は、132,000円 (月払/消費税込：11,000円)

④ 樹木管理業務委託

佐賀県解放会館の敷地内の樹木等の管理 (樹木剪定年3回、除草作業年3回、薬剤防除年2回) を行う。

年間委託契約料は、216,000円 (年一括払/消費税込)

2) 設備機器管理 (点検報告書の提出)

① 一般電気工作物の管理業務委託

3ヶ月に1回の点検を行ない、不備補修などの指導があった場合は、すばやく改善の対処をし、来館者・館内職員の安全に努めている。

年間委託契約料は、75,240円 (年一括払/消費税込)

[管理業務：17,100円×4回=68,400・消費税 (10%)：1,710×4回]

② 消防設備保守点検業務委託

年間2回（総合点検：9月8日実施、機器点検：3月14日実施）の点検を行ない、総合点検終了後に、結果報告を唐津消防署長にする。

機器の不備及び改善箇所がある場合は、速やかに改善措置をとり、来館者・館内職員の安全に努めている。

年間委託契約料は、103,400円（年2回点検時払/消費税込）

〔総合点検：61,600円・機器点検：41,800円〕

防火対象物に係る特例認定のための立ち入り検査を受け、『防火対象物に係る特例認定』を受けている。

【※平成18年11月6日から(3年間)・平成21年更新(3年間)・平成24年更新(3年間)・平成27年更新(3年間)・平成31年更新(3年間)】

【※令和4年1月13日から3年間、特例認定継続中】

③ 空調機器（冷暖房）保守管理業務委託

内 容	数量	金額 (円)	備考
ガスエンジン空調機GHP（大会議室）	年1回	144,000	(36,000円×4台)
大会議室室内機	年1回	56,000	(28,000円×2台)
各階空調機点検及びフィルター清掃	年2回	30,000	(一式)
諸経費		20,000	(一式)
消費税及び地方消費税（10%）		25,000	
合 計		275,000	

④ エレベーターリモートメンテナンス

内 容	数量	単価 (円)	金額 (円)
基本料金	12ヶ月	37,000	444,000
機器保証	12ヶ月	18,000	216,000
防犯カメラ（録画）	12ヶ月	4,000	48,000
消費税及び地方消費税（10%）			70,800
合 計			778,800

⑤ 電話設備保守点検業務委託

令和4年度契約料は、159,500円（一括払/消費税込）

〔令和4年4月～令和5年3月（12ヶ月）：8,700円×12ヶ月＋（消費税10%）〕

〔電話交換設備保守点検（6ヶ月毎1回実施：20,300円×2）＋（消費税10%）〕

※ 電話機器交換に伴う設備保守点検を令和2年10月から開始。

<備考> 令和3年度まで委託契約のAEDリースについては、令和4年度より消耗品で支出している。

◎ 【保守点検・保守管理・業務委託費用及びリース料の費用合計：2,938,940円】

3) 備品管理

備品台帳（別紙）に記載し、管理している。

年度当初備品 数量： 7 2, 295, 500円

年度中増減 数量： 0 0円

年度末備品 数量： 7 2, 295, 500円

4) 小規模修理の状況

No	修繕箇所	金額/税込(円)
1	1階事務所 ブラインド取替及び修理	38,500
2	1階控室 定温式スポット型感知器取替(2個)	15,400
3	花壇 整備工事(整地、定植)	99,000
4	大会議室 AG-1-2親機定圧センサー取替	61,600
5	2階研究所 ブラインド取替(2カ所)	82,500
6	玄関ロビー クロス補修、機械室ドア調整	125,400
7	車庫 シャッター修繕	654,500
8	花壇 植栽工事	99,000
9	1階事務所 FAX複合機ヒンジ取替	6,457
	合計	1,182,357

2. 佐賀県解放会館の利用状況

・利用者数 815人(令和4年度:累計)

・利用拒否等の件数 0件

・その理由等 なし

3. 佐賀県解放会館の利用料金の収入実績

佐賀県解放会館 管理運営業務

会場利用実績及び利用料収入実績

部屋	大会議室			第1会議室			第2会議室			合計		
	回	人数	金額(円)	回	人数	金額(円)	回	人数	金額(円)	回	人数	金額(円)
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	1	25	4,110	1	19	4,110	0	0	0	2	44	8,220
6月	2	60	15,420	1	24	4,110	0	0	0	3	84	19,530
7月	2	145	12,330	1	14	4,110	0	0	0	3	159	16,440
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	1	25	7,710	0	0	0	0	0	0	1	25	7,710
10月	2	130	11,820	0	0	0	0	0	0	2	130	11,820
11月	1	120	7,710	1	9	2,570	0	0	0	2	129	10,280
12月	1	25	7,710	1	14	4,110	0	0	0	2	39	11,820
1月	1	130	11,300	0	0	0	0	0	0	1	130	11,300
2月	0	0	0	1	20	6,680	1	15	4,110	2	35	10,790
3月	1	25	4,620	1	15	4,110	0	0	0	2	40	8,730
合計	12	685	82,730	7	115	29,800	1	15	4,110	20	815	116,640

利用団体一覧

No	利用団体
1	部落解放同盟佐賀県連合会
2	(一社)佐賀県部落解放推進協議会
3	佐賀県人権・同和教育研究協議会
4	(株)イーティーズ

利用内容

利用年月日	会場名	利用団体名	利用内容(行事)名
R4. 5. 11	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和4年度第1回理事会
R4. 5. 12	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第61期第4回県連委員会
R4. 6. 3	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和4年度 第1回担当課長会
R4. 6. 21	大会議室	佐賀県人権・同和教育研究協議会	人権・同和教育の推進に関する管理職研修会
R4. 6. 22	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第47回部落解放・人権西日本夏期講座(録画視聴)
R4. 7. 4	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第61期第5回県連委員会
R4. 7. 14	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和4年度 第1回啓発協力員会
R4. 7. 22	大会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和4年度 同和問題県民対象研修会
R4. 9. 14	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第62期第1回県連委員会
R4. 10. 5	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第48回九州地区人権・同和教育夏期講座(録画視聴)
R4. 10. 20	大会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和4年度 同和問題集中講座
R4. 11. 10	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和4年度 第2回担当者会
R4. 11. 24	大会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和4年度 差別の現実学ぶ研修会
R4. 12. 8	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和4年度 第2回啓発協力員会
R4. 12. 16	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第62期第2回県連委員会
R5. 1. 14	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	部落解放同盟佐賀県連合会2023年新春旗びらき
R5. 2. 18	第1会議室	(株)イーティーズ	ダイレックス和多田店総菜部入社式
R5. 2. 20	第2会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	九プロ2022年度中小企業振興会相談学習会
R5. 3. 10	第1会議室	(一社)佐賀県部落解放推進協議会	令和4年度 第3回啓発協力員会
R5. 3. 13	大会議室	部落解放同盟佐賀県連合会	第62期第3回県連委員会

別紙

備品一覧

分類			品名	規格	数量	単価	金額	備考
大	中	小						
1	1	1	両袖机	トヨセット1号	1	50,500	50,500	
1	8	1	応接セット	プラス JOIFA331	1	210,000	210,000	
10	36	3	映写機	エイキ16mm SL-1	1	202,000	202,000	
10	36	3	映写機	エイキ16mm NT-1	1	265,000	265,000	
10	36	3	映写機	エイキスライド クセノンEX	1	487,000	487,000	
10	36	12	映写用スクリーン	スプリングロー ラー式	1	112,000	112,000	
21	101	8	綴帳		1	969,000	969,000	
				合計	7		2,295,500	

佐解協第 24 号

令和5年6月15日

佐賀県知事 山口 祥 義 様

佐賀県唐津市栄町2588番地11

一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会

理事長 坂 本 洋 介



佐賀県解放会館の管理運営業務実施報告書の提出について

令和4年3月25日に締結した、「佐賀県解放会館の管理運営に関する協定書」第17条の規定に基づき下記のとおり報告します。

なお、報告済（3件）は、令和5年4月28日付、佐解協第23号で報告しています。

記

1. 佐賀県解放会館の管理運営業務に要する経費の収支決算
2. その他甲が必要と認める事項

報告済

1. 佐賀県解放会館の管理運営業務の実施状況
2. 佐賀県解放会館の利用状況（利用者数、利用拒否等の件数、その理由等）
3. 佐賀県解放会館の利用料金の収入実績

1. 管理運営業務に要する経費の収支決算

正味決算書(管理受託事業費)

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減
I. 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	0	0	0
特定資産利息収入	0	0	0
事業収益	19,334,000	19,361,640	△ 27,640
受取施設利用料収入	89,000	116,640	△ 27,640
受託委託料収入	19,245,000	19,245,000	0
受取補助金等	78,000	77,712	288
受取民間助成金収入	78,000	77,712	288
受取負担金	370,000	363,499	6,501
負担金収入	370,000	363,499	6,501
雑収入	1,000	71	929
受取利息収入	1,000	71	929
雑収入	0	0	0
経常収益計	19,783,000	19,802,922	△ 19,922
(2) 経常費用			
事業費	19,783,000	18,429,317	1,353,683
給料手当	9,500,000	9,227,742	272,258
退職給付費用	0	0	0
法定福利費	1,400,000	1,365,258	34,742
福利厚生費	45,000	21,897	23,103
減価償却費	0	0	0
支払手数料	271,000	273,515	△ 2,515
旅費交通費	4,000	775	3,225
通信運搬費	95,000	91,719	3,281
消耗品費	360,000	224,273	135,727
修繕費	1,560,000	1,182,357	377,643
印刷製本費	30,000	14,787	15,213
光熱水料費	1,460,000	1,409,038	50,962
事務用品費	300,000	171,626	128,374
保険料	12,000	11,240	760
租税公課	1,600,000	1,286,300	313,700
広告宣伝費	200,000	198,450	1,550
委託費	2,941,000	2,938,940	2,060
諸会費	4,000	3,500	500
什器備品費	0	0	0
雑費	1,000	7,900	△ 6,900
経常費用計	19,783,000	18,429,317	1,353,683
評価損益等調整前当期経常増減額	0	1,373,605	△ 1,373,605
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	1,373,605	△ 1,373,605
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
その他経常外収益	0	0	0
退職給付引当金戻入益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
その他経常外費用	0	0	0
過年度租税公課	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	1,373,605	△ 1,373,605
一般正味財産期首残高	4,237,911	3,010,582	1,227,329
一般正味財産期末残高	4,237,911	4,384,187	△ 146,276
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	4,237,911	4,384,187	△ 146,276

管理運営業務に関する収支予算・決算比較表

1 収入計画

(単位：円)

区 分	当初計画	決算額	比 較
受託委託料収入	19,245,000	19,245,000	0
受取施設利用料収入	89,000	116,640	27,640
その他の収入	449,000	441,282	△ 7,718
負担金収入	370,000	363,499	△ 6,501
受取民間助成金収入	78,000	77,712	△ 288
特定資産利息収入	0	0	0
受取利息収入	1,000	71	△ 929
雑収入	0	0	0
合 計	19,783,000	19,802,922	19,922

2 支出計画

(単位：円)

区 分	当初計画	決算額	比 較
人件費	10,900,000	10,593,000	△ 307,000
常勤勤務	9,870,000	9,495,013	△ 374,987
その他	1,030,000	1,097,987	67,987
施設維持管理費	7,083,000	6,396,891	△ 686,109
運営費	1,122,000	821,232	△ 300,768
維持費	1,460,000	1,454,362	△ 5,638
委託費	2,941,000	2,938,940	△ 2,060
建物修繕費	1,560,000	1,182,357	△ 377,643
事業費	200,000	198,450	△ 1,550
広告宣伝費	200,000	198,450	△ 1,550
租税公課	1,600,000	1,286,300	△ 313,700
租税公課	1,600,000	1,286,300	△ 313,700
減価償却費	0	0	0
減価償却費	0	0	0
合 計	19,783,000	18,474,641	△ 1,308,359

3 管理運営費積算

(単位：円)

区 分	当初計画	決算額	比 較
人件費	10,900,000	10,593,000	△ 307,000
給料手当	9,500,000	9,227,742	△ 272,258
法定福利費	1,400,000	1,365,258	△ 34,742
退職給付費用	0	0	0
運営費	1,122,000	821,232	△ 300,768
福利厚生費	45,000	21,897	△ 23,103
支払手数料	271,000	273,515	2,515
旅費交通費	4,000	775	△ 3,225
通信運搬費	95,000	91,719	△ 3,281
消耗品費	360,000	224,273	△ 135,727
印刷製本費	30,000	14,787	△ 15,213
事務用品費	300,000	171,626	△ 128,374
保険料	12,000	11,240	△ 760
諸会費	4,000	3,500	△ 500
什器備品費	0	0	0
雑費	1,000	7,900	6,900
維持費	1,460,000	1,454,362	△ 5,638
電気料	1,230,000	1,218,745	△ 11,255
水道料	140,000	129,125	△ 10,875
下水道料	20,000	16,661	△ 3,339
ガス代	70,000	89,831	19,831
委託費	2,941,000	2,938,940	△ 2,060
警備業務委託	330,000	330,000	0
清掃業務委託	869,000	869,000	0
一般廃棄物収集委託	132,000	132,000	0
樹木剪定	218,000	216,000	△ 2,000
消防設備点検業務委託	103,000	103,400	400
電気設備保安業務委託	75,000	75,240	240
空調機器保守管理業務委託	275,000	275,000	0
エレベーターリモートメンテナンス	779,000	778,800	△ 200
AEDリース	0	0	0
電話設備保守点検業務委託	160,000	159,500	△ 500
その他(書類・PC処分)	0	0	0
建物修繕費	1,560,000	1,182,357	△ 377,643
経常経費	1,560,000	1,182,357	△ 377,643
事業費	200,000	198,450	△ 1,550
広告宣伝費	200,000	198,450	△ 1,550
租税公課	1,600,000	1,286,300	△ 313,700
租税公課	1,600,000	1,286,300	△ 313,700
減価償却費	0	0	0
減価償却費	0	0	0
合 計	19,783,000	18,474,641	△ 1,308,359

2. その他甲が必要と認める事項

佐賀県解放会館の維持管理に関する自己評価

(1) 施設管理業務について

1) 利用実績

令和3年度と比較して、令和4年度は、第1会議室の利用が増え、第2会議室の利用が減った。また、利用回数、使用料金は変わらなかったものの、利用人数は増えた。

	<有料>会議室利用状況						<無料>利用者(人)	
	大	第1	第2	計(回)	料金(円)	人数(人)	相談室	学習室
令和4年度	12	7	1	20	116,640	815	232	87
令和3年度	12	5	3	20	114,570	497	166	127
令和2年度	3	7	4	14	54,980	645	193	108
令和元年度	3	14	2	19	88,860	1,100	123	26

2) 利用状況分析

令和5年度は、令和4年度同様、新型コロナウイルス感染症対策として、密を避けるために大会議室の利用が多かった。こうした対策を行いながら、3年ぶりの開催となる研修会も複数あったことなどから、利用人数が増えたものと考えられる。

3) 今後の課題

令和5年5月より、コロナ規制が解除されることを受けて、会議や研修などコロナ前の状況に戻ることが予想されることから、令和元年度の利用人数を超えることを今年度の目標として、利用者の増加を図っていく。特に、近隣学校や企業への利用促進の呼びかけを行っていく。

(2) 会計事務について

1) 収入計画比較表に関すること

「①UD化施設であること」「②だれでも利用できる施設であること」のよさを、近隣学校や企業へ足を運んだり、ホームページを活用したりしてPRに務め、利用者増と利用料金収入増を目指していく。また、会議室利用料金については、周辺施設と比較して必要であれば見直しも考えたい。

2) 支出計画比較表に関すること

① 人件費に関すること

令和5年度より、退職手当支給規程第8号の一部改正によって、常勤嘱託員の退職手当の積立を開始することができた。引き続き、一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会給与規程等に則り、職員の待遇改善を図っていく。

② 運営費に関すること

新型コロナウイルス感染防止対策に重点を置きながら、必要な用品等の購入、設置を適切に行うことができた。令和5年度は、コロナ後の状況に応じた積極的な活動の再開が見込まれる中、節約に努める運営を引き続き行っていく。

③ 維持費に関すること

光熱水費（電気・ガス・水道）の単価高騰に対応し、クールビズ、ウォームビズなどに取り組むなど、引き続き省エネ、節約に努めていく。

④ 建物修繕費に関すること

令和4年度は、車庫のシャッター修繕、玄関ロビーのクロス補修、1階事務所と2階研究所のブラインド取替、花壇整備工事などを行い、職務や研修を行う場としての環境改善を進めることができた。令和5年度は、電気保安協会から指摘のあった漏電対策の修理工事を行うとともに、令和6年度の屋上・外壁改修工事との関連付けを行いながら、内壁塗装、天井張替えなどの修繕を効果的に進めていく。

⑤ 事業費に関すること

広告宣伝の効果を高め、会館施設の利用促進を図るため、令和5年度中にホームページのリニューアルを行う。

(3) 取り組み全般について

1) 佐賀県解放会館（愛称〜りぶず〜）での研修会・講座・会議の実施

一般社団法人佐賀県部落解放推進協議会主催事業を9回（理事会1、担当課長会2、啓発協力員連絡会3、同和問題研修会3）実施できた。県や市町担当者等に、この解放会館に足を運んでもらうことの意味は大きいので、今後とも継続していく。

2) 啓発資料の展示と教材等の貸出

部落差別（同和問題）・人権問題に関する学習・啓発のための資料の視聴・展示及び教材（図書・ビデオ・DVD）等の利用者増を目指していく。そのためにも、令和5年度中に、ホームページのリニューアルを行う。

また、玄関ホールに設置している部落差別（同和問題）・人権問題に関する啓発資料や小冊子を展示するコーナーを、定期的に新しくしていくとともに、令和5年度も、啓発グッズや小冊子等を自由に持ち帰られるようにして、啓発の効果を高めたい。

3) 施設利用の促進拡大

これまで同様、部落差別（同和問題）に限らず、広く人権問題の学習・研修の場として会議室等を提供している。特に、人権問題にかかわる様々な取組に参加することで、諸団体と協力体制をとり、会館利用促進と啓発の取組みを進めていく。

また、地域ボランティアグループの方たちが気軽に集まる交流の場としての施設利用もできることについても、広報宣伝活動を進めていく。こうしたグループの活動成果の発表、出演の機会を主催研修会等で提供することを通して、利用促進を図るだけにとどまらず、利用者の人権意識の高まりにも寄与できると考える。

4) 今後の課題

関係機関・団体との連携を図り、利用者アンケート等も活用しながら、改善出来るところは即時対応し、「人権を学ぶ」施設であることを中心に据えた運営をしていきたい。

また、年2回の火災避難訓練やAED研修を館内で実施するとともに、近隣の企業や地域組織などとも協力して、火災など事故の無い施設の維持管理に努め、安心・安全に解放会館（愛称〜りぶず〜）を活用していただけることを心がけたい。

なお、令和6年度に実施される屋上・外壁改修工事期間中は、施設の利用が一部制限されることを見通して、そのための準備や計画を、令和5年度中に進めておきたい。